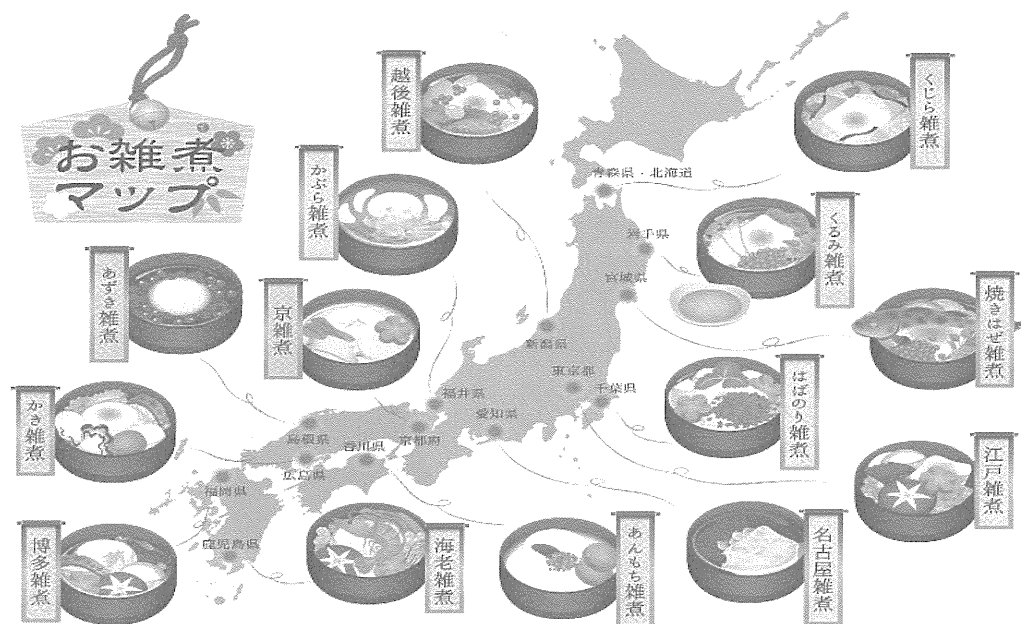


あなたと地域を結ぶミニコミ誌

2023 冬号 No.153

♪♪♪ どんなお雑煮がすき?? ♪♪♪

お雑煮は、その独特の味わいと見た目が人気を集め、年末年始のお祝いには欠かせない料理です。お雑煮の歴史は複数ありますが、一つは平安時代から宮中で食べられていた華やかな汁物「おかず汁」という料理が起源とされています。おかず汁には、魚や野菜、豆腐などの具材が入っており、その中に餅を入れて食べるようになりました。また、別の説では無病息災や長寿を願い、餅を煮込んだ料理が、お雑煮になったとされています。さらに、江戸時代には庶民にも普及した料理になり、地域ごとに様々な具材や調理方法が発展しました。



現代では、関東地方では醤油を使った塩辛い味わいのお雑煮が、関西地方では白味噌を使った甘口のお雑煮が、一般的には好まれているようです。

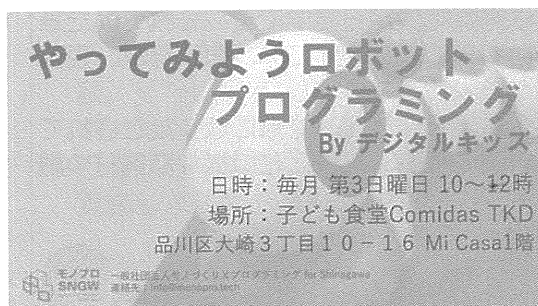
お雑煮には、それぞれの家庭に伝わる家族の思い出や、自分たちの文化や伝統が詰まっています。家族や地域の絆を感じる料理ではありますが、時には、ご家庭の定番とは違うレシピに挑戦し、食から旅行気分を満喫してみるのも、よきお正月の思い出になりそうですね。来年も健やかに過ごせますよう、お祈りいたします。

編集：原澤

デジタルキッズに遊びにいこう

地域の子ども支援活動をデジタルでサポートする団体『一般社団法人モノづくり×プログラミング for Shinagawa』(以下、モノプロ)さんをご存じでしょうか。

大崎3丁目の居木神社近くにある子ども食堂にて、モノプロさんが主催されているデジタルキッズイベント『やってみようロボットプログラミング』へ、家族で訪れました!



デジタルキッズとは?

『デジタルキッズ』は、おもに幼児・小学1~4年生を対象に、プログラミング、ロボット、電子工作、デジタルアートといった様々なデジタルの学習体験 (STEAM 教育※) ができる場でした。

私たちが参加した日は、ハロウィーンにちなんだ工作デコレーションをしてロボットを操作するスペシャルな会でした。まさに、STEAM 教育です。

子どもたちが、タッチパネル PC を使って自由自在にロボット操作を楽しんだり、遊びを通じた学びを体得している間、大人たちは、プログラミング教育必修化や GIGA スクール端末、子どもたちに今求められているデジタル・STEAM 教育などの悩みについて、IT を得意とする専門家の方々に相談をすることができました。

- ちょっと違ったデジタル学習を知りたい
- デジタルってどんなモノか試したい
- デジタル学習仲間と交流したい
- 学校の iPad の使い方困っている



ロボットも仮装~

…などなど。デジタルネイティブである子どもも、『プログラミング』に馴染みのない大人も大満足なイベントでした。品川区在住・在勤にかかわらず、どなたでも参加することができますので、お友達とご一緒に、遊びに行ってみてください。

(※) 総合的に学ぶという教育の在り方として、文部科学省でも推進されている教育手法。
STEAM=Science (科学) +Technology (技術) +Engineering (工学)
+Arts (芸術・教養) +Mathematics (数学) の頭文字をとったもの。

旗があり、迷う事なく場所もわかる♪



はじめてのPC。ロボット動いた！



積木のプログラミングで電車作ったよ！

どうやるの？教えてー。

取材協力 モノプロ

モノプロさんは、すべての子どもたちに必要な支援の手が効率・効果的に届けられる地域社会を目指して、品川区を中心に2017年から活動されています。デジタルキッズイベント以外にも、フリースペースに通う若者に対してのITを活用した新規事業創出支援活動やIT導入・運用支援活動、情報機材運用ノウハウを生かしたオンラインイベント支援活動など、多岐に渡る活動を通して、子どもたちの教育支援をされています。



<https://www.facebook.com/monopro.tec>

沢山遊んだ後は★エスニックカレーをいただきました★

子ども食堂 ComidasTKD さんのカレー無料配布が、デジタルキッズイベントと同じスペースにて開催されていました。この日は、フルーツの甘味がたっぷりのカレーをお土産にいただきました。また別の日には、おうどんの無料配布に、子どもたちが集まっていました。地域の皆様の支援を支えに、子どもたちの明るい未来に貢献している素晴らしい施設です。



取材協力 ComidasTKD



<https://twitter.com/ComidasTKD>



<https://www.instagram.com/comidasTKD/>

取材/編集：原澤

つぼやきいも屋さんになってみた

この季節、週末になると大崎駅前や戸越銀座商店街に現れる、どんと大きなつぼ。近づいてみると甘〜い香りがしてきて、中をのぞくとたくさんのおいもが…。つぼやきいもの『銀穴いも』さんです。常滑焼のつぼでじっくり焼かれたおいもはしっとり甘く、皮ごとペロリと食べられるので、子どもたちも大好き!「なんでこんなに美味しいのかな」「あのつぼの中はどんな仕組みになっているんだろう」と気になっていたところ、なんと、やきいも屋さん体験ができるということで、お友だちと一緒に参加してきました。



本日のおいもはこちら!

- ① 紅はるか
しっとり甘い人気NO.1
- ② シルクスイート
優しい甘み、やわらかい
- ③ 鳴門金時
昔ながらのホクホク系



体験スタートです



- ① 重さを測る。
(販売するとき大・中・小で
価格を分けるため)



- ② たわしできれいに洗う。
(皮を傷つけないよう優しく
ていねいに)



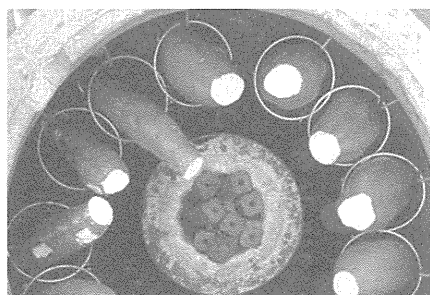
- ③ 先端を2cmほど切る。
(丸ごとおいしく食べられる
よう固い部分は落とす)



- ④ 水に漬ける。
(切り口の変色を防ぐため)



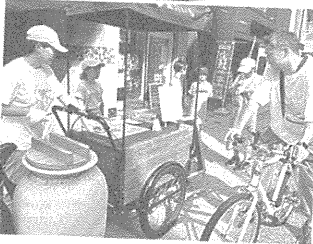
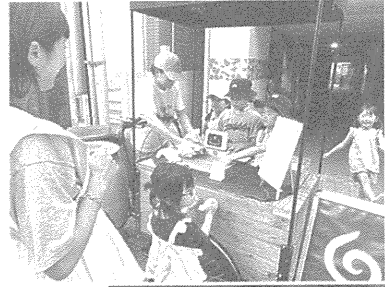
- ⑤ おいもをつぼに入れる。
(太いほうを上にして入れ
途中でひっくり返す)



- ⑥ 1時間半焼く。
(つぼの中の最終温度は180℃~200℃)

おいもが焼けたら… 銀六いも開店です

いらっしゃいませ～



あっという間に完売!

ごほうびタイム☆

子どもたちの感想は？

「楽しかった！またやりたい。」「お客さんがたくさん来てくれて良かった。」
「お客さんが買ってくれた時、嬉しかった。」「皮ごと食べられて甘くておいしい。」
「他の品種のつぼやきいもも食べてみたい。」「つぼがかわいかった。欲しい。」
つぼやきいも(つぼ?)の魅力にはまった子もいて、とても素敵な体験になりました。

取材協力

銀六いも (西小山店)
品川区小山 6-5-4 1F
03-6421-6851
11:30～17:30 火曜休

銀六いも (戸越銀座軒先)
品川区豊町 1-4-16
営業日はインスタで告知



※やきいも屋さん体験をご希望の方は店舗までお問い合わせ下さい。

とにかくおいもが大好きで、やきいも屋さんに転身した店主の柴岡由利子さんは、生まれも育ちも戸越銀座。店名も銀六商店街にちなんでいます。この秋、西小山にオープンした念願の新店舗では、つぼやきいもに加え、やきいもをアレンジしたデザートも楽しめます♪



取材/編集：石栗、大門



街中からクリスマスソングが流れるこの季節

家の中もクリスマス一色にしてみませんか？

折り紙 2 枚で素敵な星が生まれます

天井からつるして星降る夜も

ささやかなギフトを彩るかざりにも

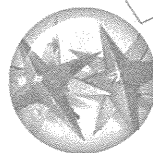
もちろんクリスマスツリーのオーナメントにも



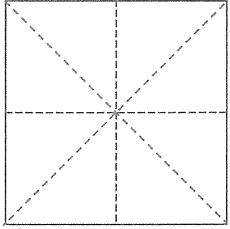
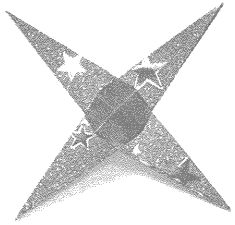
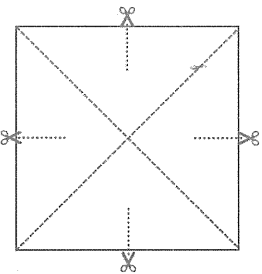
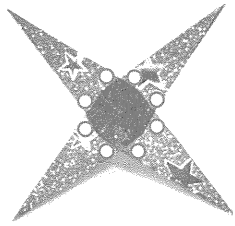
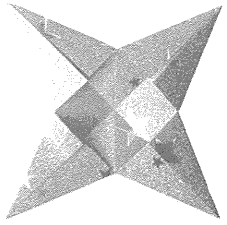
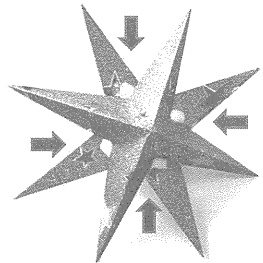
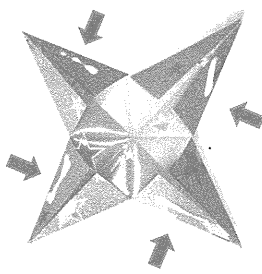
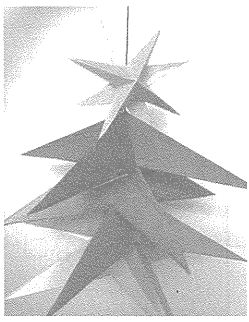
☆☆☆ 星の折り方 ☆☆☆

完成サイズは折り紙とほぼ同じサイズになります
 オナメントやプレゼントの飾りにはミニミニサイズ (7.5cm²)
 部屋の飾りには一般サイズ (15cm²) の折り紙がおすすめです

ひもをつける際は麻ひも
 などを刺繍針に通すと
 つけやすいです

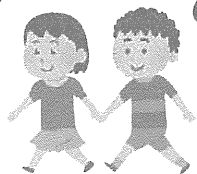


【材料】折り紙 2 枚、吊るせるようにひもを付けたい場合は好みのひも
 【道具】はさみ、ボンド

<p>手順 1</p> <p>縦、横、斜めすべてに 折り目をつける *しっかり折った方が 仕上がりがきれい</p> 	<p>手順 5</p> <p>手順 3 で折り込んだ 部分を重ねて貼り 付ける *これと同じものを もう一つ作る</p> 
<p>手順 2</p> <p>縦、横の折り目を 中心点までの 4 割程 の所まで切れ目を入 れる</p> 	<p>手順 6</p> <p>右写真の○部分に ボンドをつける</p> 
<p>手順 3</p> <p>切り込みを入れた部分 を斜めの折り目の線 に揃えるように折る *しっかり折った方が 仕上がりがきれい</p> 	<p>手順 7</p> <p>手順 6 を 2 つ斜めに ずらして貼り付ける この時浮いた隙間が 気になるようなら → 部分にボンドを補充 *乾くと目立たなく なります</p> 
<p>手順 4</p> <p>→の 4 カ所に少量の ボンドをつける *ボンドが多いと乾き にくくなります</p> 	<p>★アレンジ例★ トップに両面合わせた スター、その下に片面 のみのスターを 4 つ連 ねるとクリスマスツリー が完成します☆</p> 

編集：薄葉、三瓶、藤島

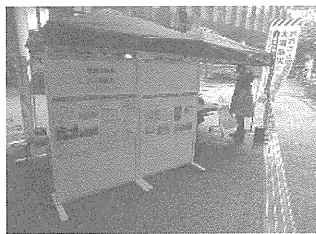
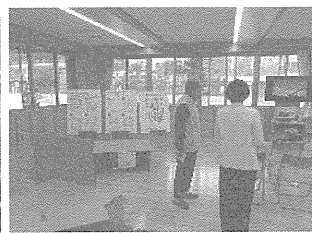
おおさき防災フェスタ ～大崎防災まち歩き～



おおさき防災フェスタ～大崎防災まち歩き～が令和5年10月15日（日）に大崎地区で開催されました。

このイベントは、「東京都及び東京都宗教連盟の防災対策連絡会」において、発災時には神社や寺など（敷地等）を帰宅困難者一時滞在施設等として有効活用していくことなどについて具体的な検討がされ、連携や協力を一層進めていくことをうけ、関東大震災から100年という節目の年に大崎地区の居木神社、町会・自治会、企業、学校、行政、商店街、NPO、NGOなど産学官民が一体となって地域において市民レベルでの防災力を高めるため、開催されました。

居木神社をスタート・ゴール地点とし、JR大崎駅周辺一帯の7か所に設置したチェックポイント（かまどベンチやマンホールトイレの組立て、災害時のペット相談、災害に関するミニレクチャー、消火器体験、ランプづくり、機材倉庫見学、段ボールペット組立て、防災ゲームなど）を「未来共生災害救援マップ」をもとに巡りながら、防災まち歩きをするほか、炊き出し体験や防災に関する各種イベントを実施しました。



地域コミュニティ誌 『ふれあい』 2023年 冬号 No.153 2023.12.20発行

事務局:大崎第二地域センター TEL:3492-2000 FAX:3492-2095

「ふれあい」は、大崎第二地区の地域の方(大崎中・芳水小・三木小のPTAとOB)がボランティアで取材・編集している地域コミュニティ誌です。

「ふれあい」は、品川区役所ホームページからご覧いただけます。
⇒<https://www.city.shinagawa.tokyo.jp/>

詳しくはこちら⇒

品川区ホームページ 大崎第二地区 ふれあい

検索

